

鶏ちゃん丼や飛騨牛おむすび 県産食材の6品発売

21日から 県内のセブン店舗



セブンイレブンで販売する
県産食材を使ったメニュー

セブンイレブン・ジャパンは21日から約1カ月間「ぎふフェス」と銘打ち、岐阜県産の食材を使った期間限定メニューを県内全店舗で販売する。

地産地消の取り組みの一環。商品は鶏ちゃん丼、高山風中華そば、飛騨牛のおむすび、岐阜市や海津市などのほうれん草を使った胡麻マヨ和え、ひるがの牛乳のホイップサンドとシュークリームが6品。全て自社で商品開発し、材料調達は全国農業協同組合連合会県本部（JA全農岐阜）などが協力した。

同社と県は、地域活性化に向けて地産地消や県産品販売などで連携する協定を結んでいる。17日は県庁で商品のお披露目会があり、試食した雨宮功治県農政部長は「加工した商品も、地産地消のための大きなアイテム。県産農畜産物の付加価値が上がり、農家の助けになるといい」と話した。商品は、28日から愛知、三重県の全店舗でも販売する。（岡部導智賢）